

E U I J 関西高校生対象シンポジウム（1 / 2 3）の様子

1月23日（土）、関西学院大学において「E U I J 関西高校生対象シンポジウム」が開催され、本校生3名が高校生公開討論会『EUの難民政策の経験をふまえて日本の難民支援について考える』にパネラーとして参加しました。

セッション1：「EUの難民対策－昨今のシリア難民の問題を中心に－」

セッション2：「日本は難民を受け入れるべきか」

セッション3：「日本が難民を受け入れるにはどうすればよいか」

：「日本が難民を受け入れないとすれば、ほかにどのような貢献をすべきか」

というテーマについて、本校を含む3校のパネラーよりプレゼンテーション、ディベート、フロアとして参加する高校生たちによる質問・提言と討論が行われました。

参加者はこの難しいテーマにも高い関心と多くの知識をもってこの場に臨んでいることがうかがわれ、熱のこもった討論が繰り広げられました。

